
3-4 熱電対(J, K)切り替え方法

■温度センサの種類を確認、切り替えることができます。

- ①「」キーを3秒以上長押しします。
- ②上段のセンサ温度(PV)表示部が「iN-t」に切り替わり、設定温度(SV)表示部に「5」か「7」が表示されます。「5」がK熱電対、「7」がJ熱電対を示しています。
- ③「」および「」キーを操作して、数字を変更します。
- ④「」キーを1秒以上押して元の画面に戻れば設定完了です。

※出荷時の設定は(□「5」K、□「7」J)熱電対です。

「5」と「7」以外は設定しないようにお願いします。

3-5 制御パラメータの表示・変更方法

■温度制御パラメータを確認・変更(電源を切るまで)することができます。

※ご注意

制御パラメータは電源投入後、初回昇温時のオートチューニングで自動的に設定されるため、通常の使用では変更する必要はございません。変更した値によっては正常な温度制御が行うことが出来なかったり、最悪の場合、ヒータ・ホットランナの破損に繋がる恐れもありますので、手動でパラメータを変更してのご使用は、十分にご注意下さい。

- ①「」キーを押します。
- ②上段のセンサ温度(PV)表示部が「P」に切り替わり、設定温度(SV)表示部に現在の制御パラメータの値が表示されます。
- ③「」キーを押すと表示される制御パラメータが P→I→D と順番に変わります。
「」および「」キーを操作すると、パラメータが変更出来ます。
※電源を切り、再度投入するとオートチューニングで自動的に再設定されます。

3-6 エラー表示

■異常がある場合には、「PV」表示部、「SV」表示部にエラー内容が表示されます。

- ①「S.ERR」 入力異常 下記の場合に表示されます(点滅)。

- ・入力値が制御範囲を超えている。
- ・入力種別の設定が間違っている。
- ・センサが断線、短絡している。
- ・センサの配線が間違っている。
- ・センサが配線されていない。

上記エラーが表示された場合、センサ入力のご配線、断線、短絡および入力種別をご確認下さい。

※センサ、ヒータを接続していないチャンネルでも「S.ERR」が点滅します。使用していないことがわかっている場合には「」を押して出力表示にすることで点滅表示を止めることができます。